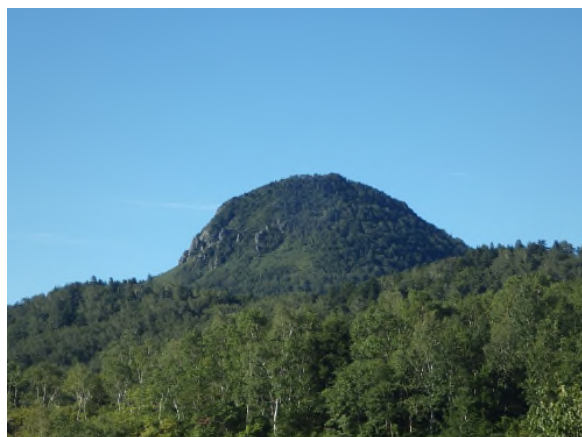


# 笠ヶ岳希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	中部森林管理局・北信森林管理署
所在地	長野県下高井郡山ノ内町
面積	180.12ha
設定年	平成2年4月1日（平成29年4月1日 変更）
保護林の概要 設定目的)	志賀高原の笠ヶ岳(2,076m)は上信火山帯に位置する独立峰で、オオシラビソ、シラビソ、カンバ等から構成される原生的な天然林となっていることから、その森林の保護・管理を図る。



## モニタリング調査の概要

実施年度	令和元年度
調査項目	森林の踏査調査
調査手法	保護林内を踏査し、樹木・下層植生の生育状況や病虫害・鳥獣害・気象害の発生状況を把握。
結果概要	気象害等は見られなかったことから、保護林の健全性は維持されていると判断された。保護林境界の豊野南志賀公園線沿線では、フランスギク等の外来種が多数確認されており、一部ではまとまった群落が形成されていた。現在のところ保護林内部への侵入は確認されていないものの、注意が必要である。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。